

週報

【No.722 2016/5 第1例会】

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1

TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP：http://www.anjo-rc.org

第2867回例会

2016年5月13日(金) 12:30~13:30

司会者：中村 浩一君

ソング：「君が代」「我等の生業」

ニコボックス報告：杉山 淳一君

ゲスト及びビジター ^{オウ} ^{タクネン}
 王 卓然さん 米山奨学生 (中国)
^{ハラ} ^{トシキ}
 原 敏城様 (株)メタルヒート



世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度RIテーマ：

「世界へのプレゼントになろう」

安城ロータリークラブ会長方針：

「原点に帰ろう

～BACK TO THE STARTING TO POINT～」

- 会長：神谷 明文
- 幹事：寺田 孝司
- クラブ会報：奥嶋正衛・恒川憲一・小野田真代
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 幹事報告

寺田 孝司 幹事

1. 例会終了後には次年度クラブアッセンブリーを開催します。また、18:30~すず岡にて次年度合同委員会を開催します。
2. 5/20 11:30~次年度理事会を開催いたします。
3. 補助金事業の署名用紙は6/3までにすべてお名前を埋めて提出ください。
4. ゴルフ部会より6/16 18:30~すず岡にて総会を開催いたします。

◆ 今月のお祝い

会員誕生日 2名
 婦人誕生日 4名
 結婚記念日 7組



■ 出席報告

石川 徳重君

会員	58名
出席義務者	43名
出席	36名
欠席	7名
出席免除者の出席	- 名
出席率	87.27%
修正出席率	4月15日 第2865回例会 87.71%

◆ 地区研修協議会報告

発表者 <<次年度組織による>>

- 第1分科会 会長 富岡里美
- 第2分科会 親睦活動委員長 辻隆士
- 第3分科会 広報委員長 竹内通裕
- 第4分科会 社会奉仕委員長 杉山淳一
- 第5分科会 職業奉仕委員長 加藤正人 → 代理 深津正則
- 第6分科会 青少年奉仕委員長 青山竜也
- 第7分科会 会員増強委員長 清水正幸
- 第8分科会 ロータリー財団委員会 恒川憲一 → 代理 福田雅美
- 第9分科会 米山奨学会 恒川憲一

第1分科会



会長 富岡里美

第5分科会



職業奉仕委員長 加藤正人
→ 代理 深津正則

第7分科会



会員増強委員長 清水正幸

第8分科会



ロータリー財団委員会
恒川憲一 → 代理 福田雅美

第2分科会 親睦活動委員長 辻隆士

テーマ「真のロータリアンになろう」

次期親睦活動委員長として、沓名次期SAAと共に第2分科会に参加しました。

真のロータリアンになろうというテーマで、菅井次期地区幹事の司会のもと分科会が進められました。

初めに、研修リーダーの近藤次期地区研修副委員長よりご挨拶があり、ガバナーノミニーの神野アドバイザー、3名のアシスタントリーダーの順でご挨拶がありました。

研修につきましては、近藤次期地区研修副委員長より真のロータリアンとなるには何が大切かという内容で、要点をまとめて説明されました。

まず第一に例会の意義、出席することの大切さ、親睦を含めての楽しい例会の開催を企画していくということでした。その中でも新入会員の研修、会員相互の交流、勉強会など毎週の例会のなかで取り入れていく必要があるということが退会者防止につながっていくのではないのでしょうか。

そしてロータリー活動をしていく中で、ロータリアンとして家族、仕事を大切にすることで理解を得られ親睦あつての奉仕ができるということでした。

今回、親睦活動担当という立場で研修をうけて当クラブに少しでも繁栄していけるよう研鑽してまいります。



第3分科会 広報委員長 竹内通裕

第3分科会では、広報・IT・雑誌委員会についての報告がありました。

地区では本年度、広報、IT委員会を合体させ、「公共イメージ向上委員会」を発足しました。箆橋委員長からは、SNSを使ってロータリー活動のPRに積極的に取り組んでほしいとの要望があり、10月に行われる、WFF (WORLDFOOD FESTIVAL)を盛り上げ、2760地区の活動をしっかりPRして行きたいとのことでした。

また、ロータリーの友の尾本地区代表委員からは、投稿方法についていろいろ説明がなされました。文章の記事での投稿は、なかなか取り上げてもらいにくいのが、写真等の投稿では、構図などを工夫すれば、比較的採用されやすいことを、事例を使って報告されました。



第4分科会 社会奉仕委員長 杉山淳一

テーマ「地域社会・国際社会への奉仕の実践」

今回の内容は、オンラインツール(マイ・ロータリー)と地区補助金・グローバル補助金についての説明が多くありました。マイ・ロータリーの加入者がとても少なく、各種情報が豊富に得られるので各クラブにて加入促進をしてほしいとの要請がありました。また、補助金関係では、財団としてしっかり予算ぐみをしているので、有効に活用してほしい。特に 国際奉仕は、RCの重要な活動の一つなので、グローバル補助金を活用することで、国際理解・親善・平和を推進してほしいと要請がありました。

社会奉仕については、地域社会のためになるプロジェクトの実施(RCC)と環境保全に力を注いでください。



第6分科会 青少年奉仕委員長 青山竜也

第6分科会はロータリークラブの奉仕の第五部門となる青少年奉仕委員会です。青少年奉仕委員会の中には次の4つの活動があります“インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換”です。

次年度の青少年奉仕委員会のテーマは「次世代リーダーの育成、公共イメージと認知度の向上」となっております。第2760地区の現状におきましてはインターアクトが盛んな一方で、ローターアクトは非常に寂しい状態であることが報告されました。

また、次年度は交換留学生にも力を入れるということで、当日は何と50年前のオーストラリアの交換留学生の方々がお見えになり、日本語や英語でのスピーチを混じえて、交換留学の素晴らしさを語っておられました。

それから、今回は青少年奉仕中における「有事の際の危機管理の必要性」を強く説いておられました。

「ボランティアだから仕方がない」ではなく「ボランティアであっても」、危機管理に関してはしっかりとした認識を持つことが必要だという内容でした。



第9分科会 米山奨学会 恒川憲一

地区研修協議会、第9分科会米山奨学会に参加しました。

当安城ロータリークラブは今回世話クラブとして、中国の学生さんをお世話することになりました。元来、米山記念奨学金とは、1952年米山梅吉氏が国際親善、世界平和を目標に氏の没後、偉業を称え、その精神を受け継ぎ創設されました。まさにロータリーの最も誇れる活動といえるでしょう。

世界各国から30名の優秀な学生さんが母国と日本の架け橋となる様、異文化交流に努められます。

これから来年の3月末まで責任をもって人材育成、交流になる様、ロータリークラブのメンバーの皆様と共に有意義な一年になればと思います。

ご協力よろしく願いいたします。

